

OKサポート

信頼できる機能性を実感。

土木工事における仮設材は、大がかりなものと考えられがちですが、作業現場の状況により、大型仮設材が使用できない場所、組立て、解体が不自由な場所がかなり多くあります。従って安全はもちろんの事、簡単に施工できる仮設材が必要になってきております。

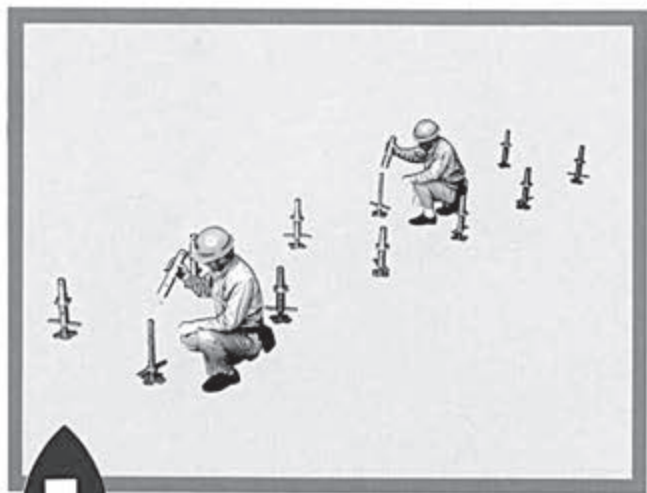
OKサポートは、これらのニーズに適応した支保工システムで、高架工事、地下工事等の支保工工事に最適な仮設材です。

CONTENTS

- OKサポート組立手順……………41
- OKサポート特長……………43
- OKサポート専用部材……………45
- 施工例……………49
- 使用基準……………51
- 計算例……………54
- 試験データ……………56
- 組立基準……………59
- OKサポート梱包方法例……………61

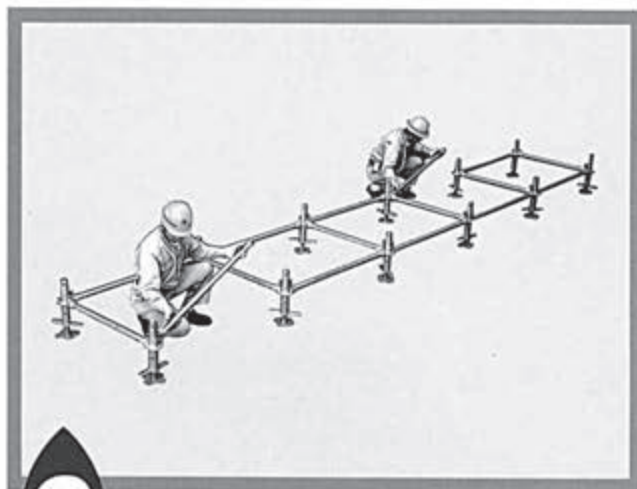
OKサポート組立手順

- OKサポートは、ハンマー1本で組立てできます。
- 組立て・解体時間が大幅に短縮できます。
- 安全で、取り扱いが容易です。
- 各部材は、容易に持ち運びできる重量になっています。



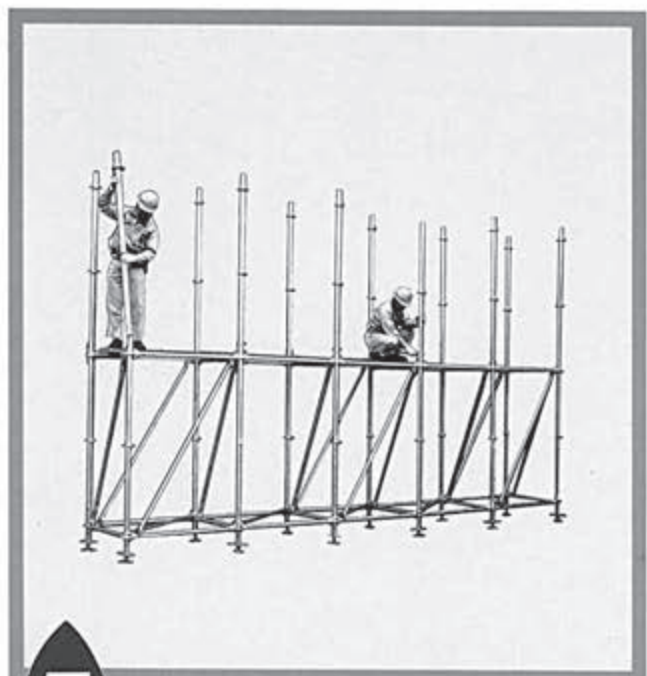
1

●ジャッキベースに支柱OKSS-2を差し込みます。



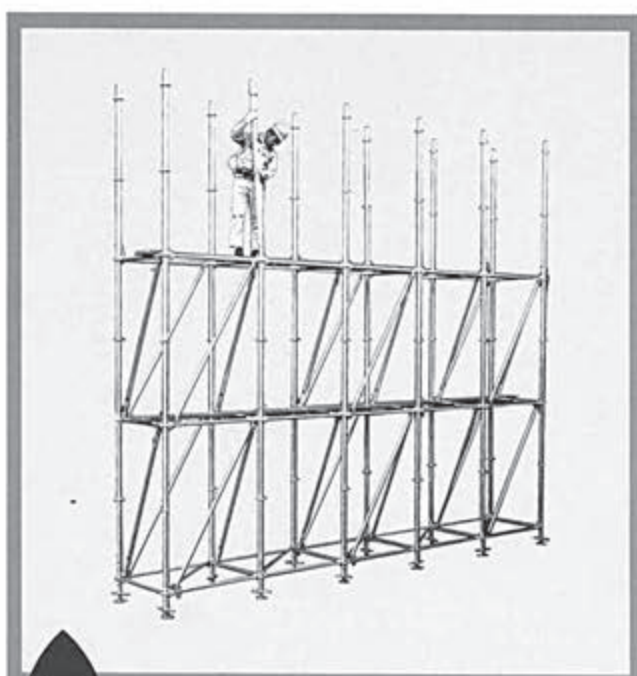
2

●支柱に水平つなぎ材を取付けます。この時、水平つなぎ材のクサビは仮り止め状態にしておきます。
●水平筋かいを外周に取付けると、支柱の通りが簡単に出せます。



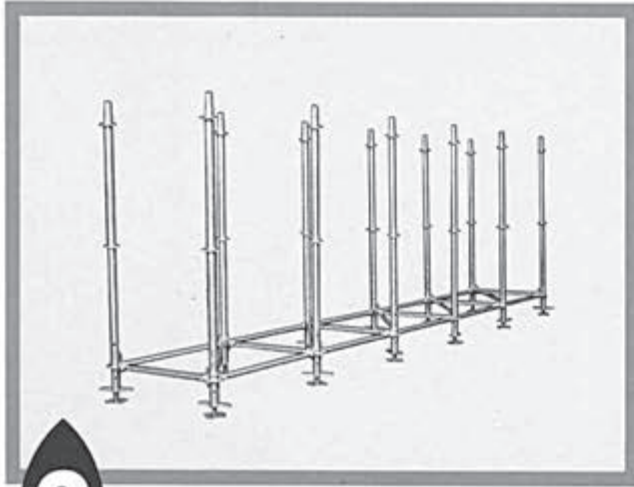
5

●足場板を乗せ、2段目の支柱を差し込み、抜け止めピンをセットし、水平つなぎ材、筋かいを取付けます。



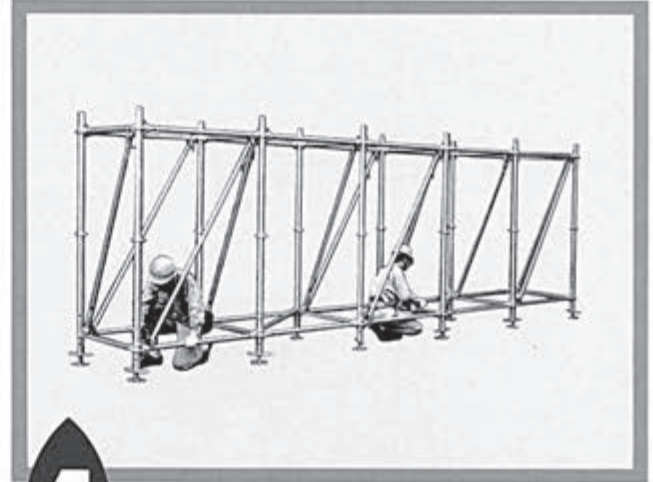
6

●同じ順序で3段目以後を組立てます。



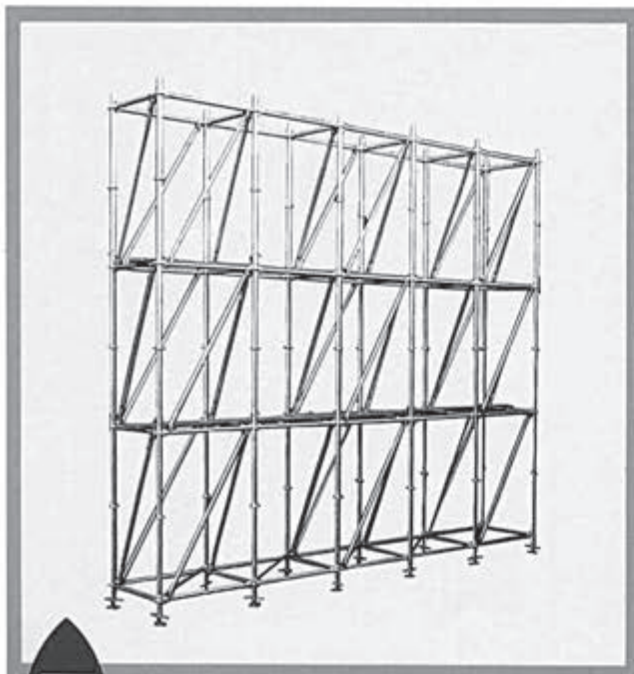
3

●支柱を差し込みレベル調整を行います。



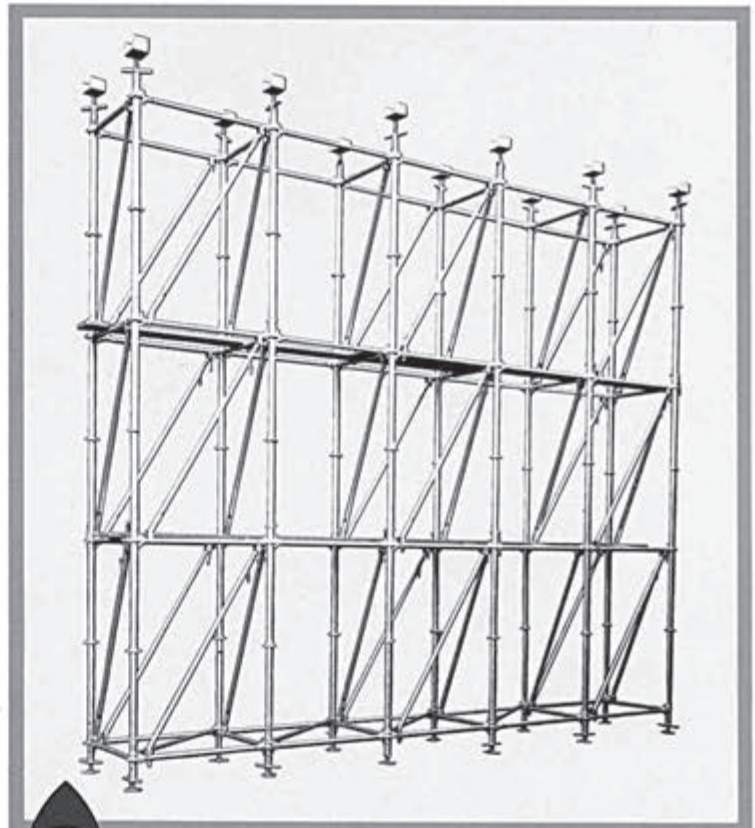
4

●水平つなぎ材、筋かいを取付けたのち、2の仮り止め状態のクサビを打ち込みます。



7

●最上部の水平つなぎ材、筋かいを取付けます。



8

●大引受ジョイント、大引受ジャッキを取付けます。
 (注意)大引受ジャッキは、直接支柱のホゾに絶対載せないで下さい。取付部には必ず大引受ジョイントを使用して下さい。